



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社Sun Asterisk 上場取引所 東
 コード番号 4053 URL http://sun-asterisk.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 泰平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 服部 裕輔 TEL 03-6419-7655
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,822	29.5	417	39.2	391	29.2	332	23.8
2020年12月期第1四半期	1,407	—	299	—	303	—	268	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 429百万円 (71.0%) 2020年12月期第1四半期 251百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	9.03	8.22
2020年12月期第1四半期	8.01	—

(注) 1. 当社は、2020年3月31日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しています。

2. 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2020年12月期末において非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	6,625	5,447	82.2
2020年12月期	6,216	5,017	80.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 5,447百万円 2020年12月期 5,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,608	23.1	1,100	24.1	1,153	24.5	983	22.3	26.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	36,840,000株	2020年12月期	36,840,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	20株	2020年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	36,839,991株	2020年12月期1Q	33,551,560株

（注）当社は、2020年3月31日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国内外の需要は引き続き低位で推移しています。また、感染の波やワクチンの普及時期についても見通しを立てることが難しく、依然として不透明な状況が継続しています。

当社グループがサービスを提供するデジタル・クリエイティブスタジオ関連市場においては、新型コロナウイルスへの対応を行う中で、リモートワークの浸透や各種サービスのデジタル化が広く浸透してきています。また、ビジネスシーン以外においても様々なサービスにおいてデジタルトランスフォーメーションが進むことが予想されます。

こうした経営環境の中、当社グループは、顧客の課題に応じて必要なサービスを提供すべく、「デジタル・クリエイティブスタジオ事業」という単一セグメントの中で、顧客と一緒にデジタルプロダクトを創造していく「クリエイティブ&エンジニアリング」と、デジタルプロダクトの創造に必要な人材を発掘・育成し、顧客に輩出していく「タレントプラットフォーム」という2つのサービスラインを展開し、顧客数及び顧客単価の拡大を重点課題として取り組んでいます。

「クリエイティブ&エンジニアリング」においては、既存顧客からの継続・安定した堅調な受注と、新規顧客の増加が継続していることにより、当第1四半期連結累計期間におけるストック型顧客数は88社、月次平均顧客単価は4,391千円、売上高は1,524,726千円となりました。「タレントプラットフォーム」においては、企業の採用意欲一部回復の傾向が見えてきたことにより、売上高は297,554千円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高1,822,281千円（前年同期比29.5%増）、売上総利益956,657千円（前年同期比29.2%増）、営業利益417,267千円（前年同期比39.2%増）、経常利益391,869千円（29.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益332,643千円（前年同期比23.8%増）となりました。

なお、当社グループは、デジタル・クリエイティブスタジオ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載していません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,625,555千円となり、前連結会計年度末に比べ408,648千円増加しました。これは主に、「クリエイティブ&エンジニアリング」売上の増加により現金及び預金が168,640千円、売掛金が198,778千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,178,111千円となり、前連結会計年度末に比べ20,970千円減少しました。これは主に、長期借入金53,221千円の返済による減少によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,447,444千円となり、前連結会計年度末に比べ429,618千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加332,643千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月10日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,073,055	5,241,695
受取手形及び売掛金	583,546	782,324
仕掛品	15,733	16,105
その他	133,065	161,781
貸倒引当金	△9,951	△14,281
流動資産合計	5,795,449	6,187,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	128,476	142,456
減価償却累計額	△99,378	△111,187
建物及び構築物(純額)	29,098	31,268
工具、器具及び備品	97,690	113,493
減価償却累計額	△54,653	△63,525
工具、器具及び備品(純額)	43,036	49,967
有形固定資産合計	72,134	81,236
無形固定資産		
のれん	80,760	78,236
その他	37	6
無形固定資産合計	80,797	78,242
投資その他の資産		
投資有価証券	169,776	175,614
繰延税金資産	8,567	7,455
その他	110,367	118,311
貸倒引当金	△20,185	△23,906
投資その他の資産合計	268,526	277,474
固定資産合計	421,458	436,953
繰延資産	—	976
資産合計	6,216,907	6,625,555
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,908	185,431
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	179,133	149,829
未払金	23,894	33,050
未払費用	188,441	126,244
未払法人税等	70,428	64,102
前受金	154,042	155,300
賞与引当金	28,479	120,267
その他	194,437	147,822
流動負債合計	1,010,765	1,012,047
固定負債		
長期借入金	153,327	129,410
資産除去債務	20,027	20,694
その他	14,962	15,959
固定負債合計	188,316	166,063
負債合計	1,199,082	1,178,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,668,460	1,668,460
資本剰余金	1,653,460	1,653,460
利益剰余金	1,750,638	2,083,282
自己株式	—	△55
株主資本合計	5,072,558	5,405,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,350	△934
為替換算調整勘定	△53,756	42,857
その他の包括利益累計額合計	△55,107	41,923
新株予約権	374	374
純資産合計	5,017,825	5,447,444
負債純資産合計	6,216,907	6,625,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,407,343	1,822,281
売上原価	666,948	865,624
売上総利益	740,395	956,657
販売費及び一般管理費	440,597	539,389
営業利益	299,797	417,267
営業外収益		
受取利息	537	24,965
為替差益	4,011	—
助成金収入	—	870
その他	85	9
営業外収益合計	4,634	25,844
営業外費用		
支払利息	911	468
為替差損	—	50,773
その他	327	0
営業外費用合計	1,238	51,242
経常利益	303,194	391,869
税金等調整前四半期純利益	303,194	391,869
法人税等	34,512	59,225
四半期純利益	268,682	332,643
親会社株主に帰属する四半期純利益	268,682	332,643

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	268,682	332,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	416
為替換算調整勘定	△17,341	96,614
その他の包括利益合計	△17,341	97,030
四半期包括利益	251,341	429,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,341	429,673
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社NEWhを連結の範囲に含めています。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

(追加情報)

国内において、依然として収束時期等の予測は困難であります。前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴う会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、デジタル・クリエイティブスタジオ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。